委 員 会 会 議 録

（社）滋賀県トラック協会

会 議 名	平成２４年度（第７回）事故防小委員会
開催日時	平成２４年１２月５日（木）　１６：１０～１６：５０
開催場所	草津市　クサツエストピアホテル
出 席 者	委員９名、担当副会長１名、事務局３名

協　　議　　内　　容

開会にあたり田中担当副会長より、挨拶が行われ、続けて西田委員長より挨拶が行われた。

議事に入る前に、諸事情により湖東支部選出委員の１名が変更（御園産業の萩原氏からツチダ開発の福本氏へ）となった旨が報告され、新委員の福本氏から挨拶が行われた。

西田委員長が議事進行役となり議題審議に入った。

●議　題

（１）事故防止総決起大会の結果について

各出席委員より発言がなされた。

①反省点

・講師の声が小さく、また、方言もあり、聞き取りづらかった。
・事故被害に係わる講演にとらわれず、明るい議題講演ができる講師のほうが良い。
・マジックショーが好評で、ミニ交通安全教室がかすんでしまった。
・役員の役割分担に偏りがあり、見直す必要がある。（交通安全教室担当の増員）
・ミニ交通安全教室での出席者（子供）把握が１００％でなかった。
・各支部での動員数の見直しが必要。
・湖南支部の参加者が少なかったのは、講師の問題であった。
・駐車場の誘導は指示棒や旗等があったほうが良い。

②良かった点及び次年度への提案

・マジックショーは好評であった。次年度も続けて開催しても良いと思う。
・マジックショーにより、家族連れも例年より多く、式典後の退席者も少なかった。
・講師の選定にあたって、ＪＲや航空会社の安全対策部門の方にお願いして、現場の生の声を講演頂いてはどうか。
・トラックの日事業と事故防止総決起大会の同日開催という案も出ている。それぞれに目的が違うので、同日開催は難しいが、少し柔軟に検討しても良いのでは。
・１２月１日に高次脳機能障害の研修会を西田委員長と事務局２名で聞きに行った。その研修会での講師は、研修内容の説明が、非常に聞きやすく、話し慣れているといった印象を得た。事故防の講師として可能か、事故防止総決起大会の説明をしたところ、

可能との返事をもらった。講師候補の一人として検討に値する。

（２）その他

６月に講師が決定していれば、大会開催への時間的余裕ができることから、次回小委員会は開催期日を例年より早める方向性とし、具体的な次回日程の決定は、１月の新年祈願際の終了後に行うこととなった。

以上にて、すべての協議事項を終了し、１６時５０分に本小委員会は閉会した。

■次回委員会

未定